通建連合 hokuriku

組合速報第 2009-07 号
2010 年 5 月 12 日 9:00

情報労連北陸ブロック　２０１０「第７回キッズハンドｉｎ広島」組合員の子供達が平和について学ぶ！！

北陸地方情報通信設備建設労働組合
金沢市北安江 3-3-1　ｱｽﾃﾙ北陸 2F
TEL:076-223-0985

発行責任者:済田　隆
編集責任者:羽場純二

通建連合・北陸

情報労連北陸ブロック主催の「第７回キッズハンドｉｎ広島」が、３月２７日（土）から３月２９日（月）の２泊３日の日程で実施されました。この取り組みは、７年前（２００４年３月）に通建連合加盟の３労組（東北情報インフラユニオン、通建東京労組、通建連合北陸労組）が合同で取り組んだ事が始まりとなり、以降、情報労連北陸ブロックからの賛同も得て北陸全体の平和活動に継承されてきました。

目的は、情報労連「平和４行動」をはじめとした多くの平和活動に取り組んできた経験から、これまで学んできた「平和の尊さ」「戦争の悲惨さ」を、次の世代を担う子供たちに学んでいただくとともに、「命の尊さ」ついて実体験を通じて感じてもらい、今も世界で続けられている戦争を無くし、平和な時代を築かなければならない事を知って貰う事となります。今回の活動へは、小学６年生が４名、５年生が６名の総勢１０名（通建３名）の子供たちが参加し、被爆体験者の講和、平和記念資料館や原爆ドームの見学を行い、子供たちの「心」に平和の尊さが刻まれ、平和活動への第一歩が踏み出せたと考えます。

組合としては、この平和活動を通じて子供たちへの継承は勿論の事、日々の暮らしの中で家族同士・友達同士で話し合い、決して他人事ではない平和活動の重要性を一人でも多くの方々に知って頂けるよう継続的に取り組む事とします。